9月麻績村教育委員会定例会議 会議録

令和6年9月3日(火)

午前9時30分～

地域交流センター第3・4研修室

出席委員 職務代理 小山正文 委員 高野羊子
委員 坂口曜子 委員 小松小百合

出席職員 麻績保育園長 塚原京子 麻績小学校長 伊藤尊夫
筑北中学校長 臼井伸明 教育長 加瀬浩明
次長 宮下信俊 係長 臼井太津男

一 開会(宮下教育次長)

令和6年9月の麻績村教育委員会定例会を始めます。よろしくお願ひいたします。

二 教育長挨拶(加瀬教育長)

教育長: 皆さんおはようございます。8月は定例会ではなく連絡会という形で集まっていたいただきました。定例会は久しぶりの開催なので、それぞれ報告等あるかと思ひます。よろしくお願ひいたします。

心配された台風の影響もほとんどなく、安心しているところです。これから台風シーズンとなります。その時々で十分注意をし、校舎において危険箇所はないか確認をお願ひします。

それでは9月の定例教育委員会を始めさせていただきます。

三 報告

1) 教育長報告

宮下次長: 報告事項に移ります。教育長報告をお願ひします。

教育長: 冒頭にもお話した通り、台風シーズンとなりますので十分危険箇所等の確認をお願ひします。

市町村教委連絡会でいくつか話がありました。交通安全にかかわって教職員が加害者となる事案がこのところ出ています。自動車運転中に自動車あるいは歩行者とぶつかるという報告がありあます。先生方に十分注意をしていただくとともに、出かける際や通勤には時間に余裕をもって動いていただくようお伝えください。

9月20日から交通安全運動ということで啓発活動が行われます。子ども

たち特に中学生の自転車等に関しては十分気を付けなければいけないと思います。指導をお願いします。

8月28日に保育園、小学校それから役場の合同で避難訓練を実施しました。地震を想定した訓練でありました。校長先生、園長先生へ話をして確認をしておかなければならないことがいくつかあるなどと思いました。地震の場合には、とにかく身の安全を考えることを最優先でお願いします。避難場所は一応小学校の校庭となっていますが、保育園では基本的にまず、園庭に出て状況を確認してからというように、段階を一つ踏んでいただくことを確認したところです。また、建物等だいぶ古くなってきていますので、先生方とも危険箇所の確認をお願いいたします。共有したいので教育委員会へもお知らせください。いずれにしても日頃の点検を確実にしていただいで、備えていただければと思います。

それから、先生方の働き方改革の推進であります。それぞれ学校において勤務時間調査が行われていますが、実態として校長先生にお任せをしなければならないところが多々あります。職員に任されて動いている部分が多いのが学校であります。業務の精選を進め、調査報告等で大変なことがあれば仰っていただきたいと思います。こちらでできるようなことがあればやっていきたいと考えています。

通学路の安全点検において確認しなければならないことがあります。危険個所の情報をお伝えください。教育委員会としても点検をしなければならないので計画して進めていきたいと思っています。早急に対応しなければならないところがあればお知らせください。

いよいよ中学校においては子どもたちの進路に向けて動いていく時期に入ってくるかと思っています。小中学校等を含めて成績物の管理には十分気を付けていただいで、子どもたちの目に触れることのないようお願いいたします。

寒暖差が激しかったり、日中はとても暑くなったりすることがまだまだ続きますので健康状態も心配なところでもあります。体調管理には十分注意するようお願いいたします。以上です。

宮下次長： 只今の報告についてご意見等ございましたらお願いします。続いて子育て支援コーディネーター報告に移ります。

2) 子育て支援コーディネーター・保育園長・学校長報告

白井係長： 子育て支援コーディネーターに代わって私から説明させていただきます。
(以下、資料に沿って説明)。

宮下次長： それでは続いて保育園長報告に移ります。

塚原園長： (以下、資料に沿って説明)。

宮下次長： それでは続いて小学校長報告に移ります。

伊藤校長： (以下、資料に沿って説明)。

宮下次長： それでは続いて中学校長報告に移ります。

白井校長： (以下、資料に沿って説明)。

宮下次長： それぞれからご報告いただきましたが、委員の皆様からご質問等ありますか。

坂口委員： 給食のパンのアレルギーについてお願いします。パンの時はお母さんがいつも、給食のパンに似せたものを持たせているそうです。準備や費用が大変だということが話題になりました。学校においてアレルギーのパンの対応はできないのでしょうか。

白井校長： 年度初めにアレルギーに対しては、学校長と栄養士と養護教諭と保護者の間で合意形成をしたうえで今年度進めているかと思えます。そういった中で、保護者の方が負担を感じていることがあれば改善はしていかなければならないと思えますが、年度初めの話し合いで保護者の方が、用意しますということで合意形成になっているのかどうかです。

教育長： パンを含めてアレルギー対応食があるので、家庭の状況をよく聞いたうえで教委も含めて考えていきましょう。

小松委員： 小学校の水曜日の臨時バスの件になります。

伊藤校長： 急だったのですが臨時バスを出していただきました。夏休みの終わり頃から決定したものと、それ以前に1学期の終わり頃にバス停の移動といたしますか、危険なところにバス停があったので2学期からは駅で乗車できるように交渉していただきました。1年生だけはどうしても1時間程度待つようになりますが、2年生以上は授業が終わればバスに乗って帰れること

になりました。職員もバス待ちの時間は必ず子どもたちの様子を見ていましたが解消されました。

白井校長： 道路の危険箇所についてお願いします。海善寺付近の道路に草など生い茂っているので、暗くなって見えなくなると特に危険かと思われます。また、校舎北側の道路の側溝ですが、窪んでいるので危険かと思われます。筑北中学校から出たカーブの所ですが、見通しが良くないので、鏡を付けるのか注意喚起を立てるのか何か対策をしてもらえるとよいかと思います。

白井係長： 要望としてはカーブミラーですか。

白井校長： カーブミラーが付けられればいいのかと思います。

四 協議事項

1) 部活動の地域移行について

宮下次長： 資料は運営団体設立に向けたイメージ図になります。筑北村と具体的な協議を始めたところではす。次長、係長、体育主事を含めて筑北村へ出向いて行います。県教委で作成しました地域クラブ活動推進ガイドラインをもとに移行について進めていきたいと思いますというところを確認してしました。

どのようなエリアで移行を進めていくか。例えば筑北中学校単独あるいは近隣を交えてやるのか、地域エリアの設定を行っただうえで進めていきたいと思いますという流れになっています。

生坂地区まで広げられるかどうかということが話題になりました。文科省及び県が示しているのは、休日の部活動の地域移行を言っています。しかし、いずれは平日の部活動地域移行も含まれてくるだろうと考えられます。そうしますと、生坂地区まで広げるより、近隣で進めていくのがいいのではないかということになりました。麻績村筑北村で連携していきたいと思いますというところに至っています。

9月20日に中信教育事務所の地域移行担当コーディネーターと校長先生および教頭先生を交えて研修会を予定しています。また、地域指導者が非常に大事になってきます。皆さんの地域にいる方々のご協力をいただくことがあろうかと思います。以上よろしくお願います。

白井校長： 枠組みさえ決まっただうえば進むのかなという気はします。村では筑北と一緒にやりますという枠組みを作っただうえればいいと思います。あと指導者の問題は難しい所ではありますが、指導者のいる所でスタートしますということではいいのではないかと思います。

教 育 長: 今問題になっているのは費用です。謝礼や遠征費をどうするかということです。長野市とか松本市あたりは、参加者の受益者負担の流れになってきています。しかしながら、この地域でそのようなことが浸透していくのか検討は必要です。

五 その他

1) 各委員から

小松委員: 地震や台風など自然災害に関して、一昔前とは被害のレベルが変わってきているなど感じています。九州地方の保育園で竜巻発生による避難訓練のニュースがありました。様々なことを視野に入れながら避難訓練をしていかなければならないと感じました。

坂口委員: 部活動の地域移行の話がありましたがその件についてお願いします。中学生がお金のことを気にして止めてしまうことのないように願います。誰もが地域移行された部活動に参加できる状況を作っていただくことが大切だと思います。親が仕事で送迎できないなどの理由で、子どものやりたい活動が阻害されないようにしてほしいです。それから、通学路の安全管理についてお願いします。夏場の草が茂って危ないので草刈りをお願いします。

高野委員: 自然災害や、クマなどの野生動物の出没などがある状況です。子どもたちの通学途上で遭遇した場合に、逃げ込む場所がないかと思っています。山間部に住んでいる子どもたちは尚更です。とても心配です。子どもたちにGPSあるいは携帯でも持たせるなど何かしらの対応を考える必要があるかもしれません。バス停に公衆電話でもあればいいのかもしれないかもしれません。これからの課題になるかと思っています。

小山職務代理: 8月7日に教員採用試験の面接官に行ってまいりました。今年は小学校の先生が約2倍強くらいの倍率でした。私としては即戦力になる方々ばかりだなと感じました。ぜひやる気のある学生が採用されて来年4月には教壇に立って活躍していただけることを願います。それから、先日保育園のカレー会に参加してまいりました。私の周りに5人の園児がいました。とても人懐っこかったです。半面ちょっと警戒心がないのかなとも感じました。この人懐っこさから犯罪などに巻き込まれないか心配にもなりました。

2) 事務局から

- ・ 議会 9 月定例会一般質問について
- ・ 市町村教育委員会研修総会について（10 月 25 日：諏訪市）

教 育 長: 事務局より連絡事項をお願いします。

宮下次長: 一般質問に関して宮川議員から、おみスクールパートナーズの登録状況の質問をいただいています。現状 35 名の方に登録をいただいています。予定としては 9 月中に運営委員会全体会を開催します。読み語りなどを含め、いくつかの部門ごとに分科会の会長及び連絡者代表を決めていきます。また小中学校とも連携をとりながら進めていきます。教頭先生にはお声がけさせてもらいますのでよろしくをお願いします。清水議員の質問事項になります。街路灯・防犯灯の設置についてご質問をいただいております。過去を振り返りますと、昨年度の子ども議会において「通学路に街路灯を付けてもらえないか」という質問が寄せられていた経緯があることが分かりました。また、一昨年は中学校からも要望をいただいていることが見えてきました。これらについて村長が子どもたちに対して答弁をしています。議事録を見ますと、前向きな回答をしていることが読み取れました。子どもたちは、どこに付けてほしいのか具体的なことは言っていないので、私自身が歩いて確かめます。現地を確認しながら進めてきますのでよろしくをお願いします。

続きますして、市町村教育委員会研修総会についてであります。10 月 25 日に諏訪市で開催されます。一日の研修になりますので予定をよろしくをお願いします。以上です。

3) 次回予定

次回の定例教育委員会の日程 10 月 2 日（水） 午前 9：30～

六 閉会

教 育 長: 以上をもちまして 9 月の定例教育委員会を閉じます。